2019年度(令和元年度)　草津市立新堂中学校通信　　Ｎｏ.８（１２月　９日号）

しんどう中学校通信

～仲間とともに高めあい　豊かな学びと心を大切にする学校～

スマホ・ネットの「ルールづくり」について

１１月２９日(金)に生徒指導部とＰＴＡ研修部との合同開催で「情報モラル講演会」を実施させていただきました。 滋賀県警のサイバー犯罪対策課の橋本さんと草津警察署生活安全課の伊藤さんに来校いただき、スマホやネット、ＳＮＳ等の使い方や情報モラルについてのお話を全校生徒・教職員、保護者にしていただきました。(裏面参照)

ＳＮＳにかかわる事件としては、大阪の小学校６年生の女の子が「ツイッター」で知り合った栃木県の男性に誘拐されたニュースは記憶にも新しいところです。子どもの安全のためのツールとして子どもに持たせていたスマホが逆に危険な目に合わせることにつながってしまっているという現実は、子どもを持つ保護者としても見過ごせないことだと思っています。誘拐というようなことまでは考えないとしてもＬＩＮＥ等への書き込みなどや、グループＬＩＮＥの中に入れる・入れないというようなことで、友だち関係のトラブルが起こっていることを考えると、この便利なツールをいかに正しく使うかの「ルールづくり」を考えていくことは、これからの時代「避けて通ることはできない問題」だと思います。

講演会の中で橋本さんからは、自分（生徒自身）がスマホやネット依存の生活になってしまっていないか見直してみることが大切であるということで「スマホ・ネット依存度チェック」の具体的な項目を説明していただいたり、ＳＮＳによる具体的な被害事案についてもお話を聞かせていただいたりしました。

オンラインゲームによる「ゲーム依存」については、中学生であっても（その予備軍を含めると）少なくないのではないかと心配しておられました。

また、ＳＮＳ上では「なりすまし」による罠があること、悪意のある書き込みや「多数」で「個人」を追い詰めるような“炎上”被害があることについてＤＶＤを視聴しながら詳しい説明がありました。さらに、具体的な事例として裸の写真を強要されるような性被害にあう事例についてのお話もありました。

加えて、そのような被害にあわれた場合は、データを保存の上、警察の方に連絡をいただければということでした。

草津署の伊藤さんからは、参加された保護者の方にむけて「夜の街に子ども一人で送り出すというような親はないと思います。スマホを何のルールもなしに渡すということは、それと同じことをしているということです。」という話をされました。スマホやネットのルールを親子でしっかりと考えておくことは、これからスマホを買い与えようと考えているご家庭も含めて、しっかりと受け止めなければならないメッセージであると思いました。

校長　伊庭　靖二

2年生の職場体験実習“チャレンジいうウィーク”の様子　…11月11日（月）～15日（金）

１１月１１日(月)～１５日（金）の１週間、地域の事業所（お店や幼稚園、公共施設等）の協力を得て、チャレンジウィークの取り組みを実施させていただきました。生徒たちにとっても学校を１週間離れての職場実習はいろいろなこと考えることができた１週間であったと思います。協力していただいた各事業所の皆さんありがとうございました。

生徒総会の様子から　…　11月28日（木）

新しい生徒会執行部の紹介の後、生徒会執行部・各専門委員会から活動方針と活動計画についての説明と質疑が行われました。生徒会長からは「アオスキ無限Ｐｒｏｊｅｃｔ」という新しい生徒会のスローガンが発表されました。総会が終わった後、「レインボー部隊」から全校生徒に向けて道徳の授業で大切にしてほしいと思っている７つのメッセージが紹介されました。

情報モラル講演会　…11月29日（金）

生徒指導部とＰＴＡ研修部との合同講演会という形を取りながらスマホやネット、ＳＮＳ等の使用（情報モラル）について全校生徒と保護者・教職員が一緒に参加しての講演会を行いました。滋賀県警や草津警察署の方から“ＳＮＳに潜む危険”について具体的なお話が聴ける機会となりました。